

研究課題の名称

京都大学医学部附属病院ならびに関連病院における泌尿器疾患の観察研究

研究の目的及び意義

京都大学附属病院泌尿器科および関連病院における泌尿器癌(ならびに泌尿器腫瘍疾患)、排尿障害、尿路結石をはじめとした泌尿器疾患に対し、診療を受けた症例について後ろ向きに検討し、その診断・治療について考察し、今後の診療の改善を目的とする。

研究対象者の選定方針

選択基準

泌尿器科疾患を有する患者のうち、対象となる診療が施行された患者。

泌尿器科癌(泌尿器腫瘍)には前立腺癌、腎癌(腫瘍)、尿路上皮癌、精巣癌、尿道陰茎癌、後腹膜腫瘍(悪性褐色細胞腫、肉腫、副腎腫瘍、副腎など)を含む。

排尿障害には前立腺肥大症、過活動膀胱、尿失禁、神経因性膀胱を含む。

尿路結石には腎結石、尿管結石、膀胱結石、尿道結石を含む。

除外基準

本研究の参加に同意が得られなかった患者。

研究予定期間

承認日（2019年3月25日）から西暦2030年3月31日